

施 工 条 件 の 明 示

事務所名：南房総市

工 事 名 ： 川下漁港浚渫工事

路 河 港 名 ： 第1種 川下漁港

工 事 箇 所 ： 南房総市白浜町滝口地先

明 示 項 目	明 示 事 項
工 程 関 係	東安房漁業協同組合及び地元漁師会と協議し、漁業活動の支障とならない実施工程とすること。 実施工程表により工程管理を行い、1ヶ月毎に工事履行報告書を監督職員に提出し、変更が生じた場合には、速やかに監督職員に報告すること。
用 地 関 係	特になし
公 害 対 策 関 係	油脂類等による周辺の水質汚濁、汚染防止には十分配慮すること。 工事騒音、振動等に十分注意し、過積載のないようにすること。
安 全 対 策 関 係	労働基準法等関係法令を遵守するとともに、「土木工事安全施工技術指針」を守らなければならない。
工 事 用 道 路 関 係	工事用車両の通行経路については監督職員と協議すること。 一般道を使用する際に損傷等与えない為に十分留意すること。損傷等生じた場合は、請負者に責において原型に復すること。
仮 設 備 関 係	工事期間中に事故等が起きないように安全対策に努めること。
建 設 副 産 物 関 係	特記仕様書のとおり。
工 事 支 障 物 件 関 係	水道、パイプライン、東電、NTT等の地下埋設物等の調査を事前に行い、十分に注意を払い、施工を行うこと。
排 水 工 (濁水処理を含む)	特になし
そ の 他	工程表、施工計画書の提出前の工事着手は原則として認めない。 既設構造物等に損傷を与えた場合は、請負者の責任において原型に復旧すること。 関係車両の交通については、法令速度を遵守すること。 各施設関係者及び各関係機関と密に連絡をとり、関係者に損害を与えないよう十分配慮すること。 処理土量は仮置場又は処理場の土量とする。 施工前に水深を測量し、施工後と比較すること。